

## 和歌山市一斉安全行動訓練及び南海トラフ地震臨時情報について

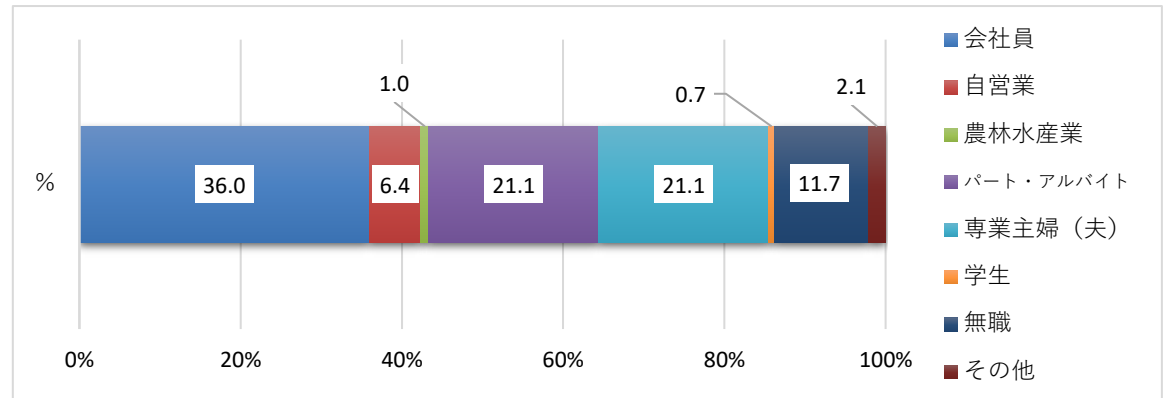
- 調査期間 令和6年11月11日～11月22日
- 調査の趣旨 本市が令和6年11月5日(火)10時頃に実施した「和歌山市一斉安全行動訓練」及び、気象庁が令和6年8月8日(木)に発表した「南海トラフ地震臨時情報」についてお聞きします。
- 対象者数 1,424 人(令和6年11月11日現在)
- 回答者数 944 人
- 回答率 66.3 %

(図および表中の比率は、少数点第2位を四捨五入して表示しています。したがって、内訳を合計しても100%に合致しない場合があります。)

【Q1】まずは、モニター情報を教えてください。

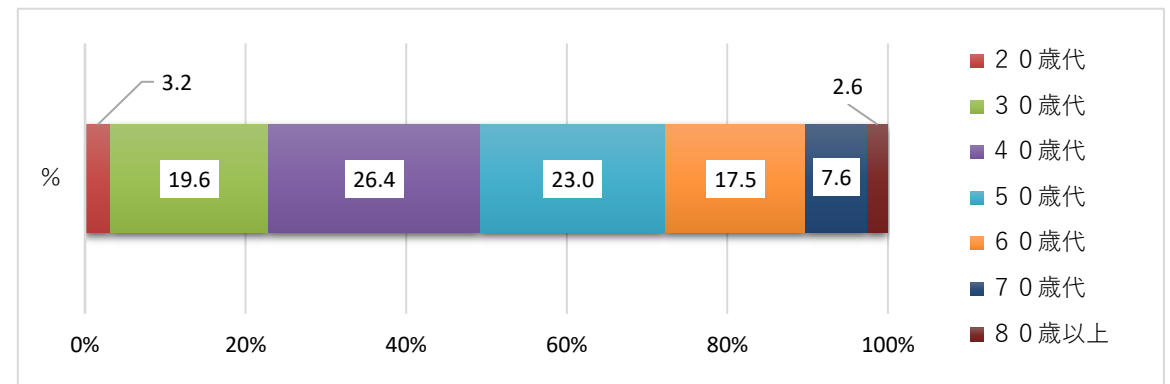
### 【職業】

内訳	人数	%
会社員	340	36.0
自営業	60	6.4
農林水産業	9	1.0
パート・アルバイト	199	21.1
専業主婦(夫)	199	21.1
学生	7	0.7
無職	110	11.7
その他	20	2.1
合計	944	100.1



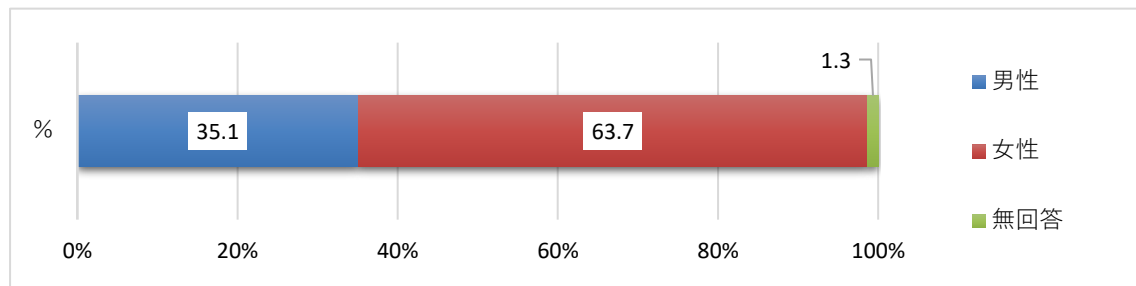
### 【年齢】

内訳	人数	%
10歳代	1	0.1
20歳代	30	3.2
30歳代	185	19.6
40歳代	249	26.4
50歳代	217	23.0
60歳代	165	17.5
70歳代	72	7.6
80歳以上	25	2.6
合計	944	100.0



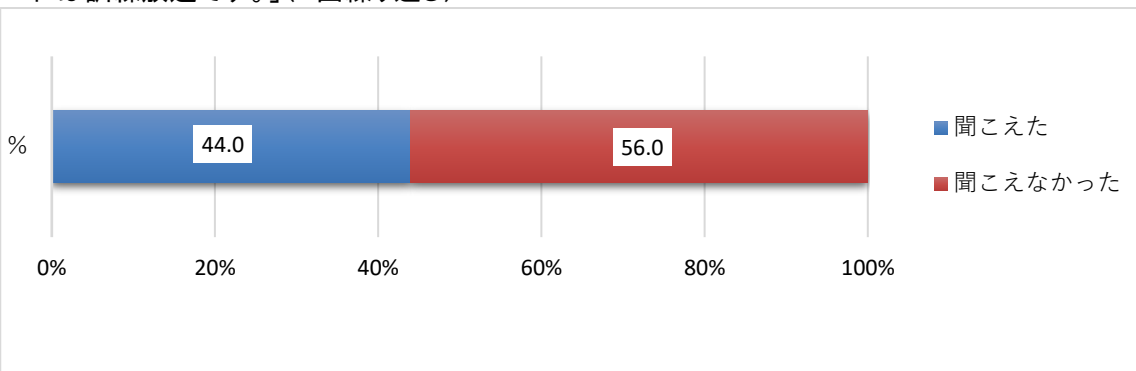
【性別】

内訳	人数	%
男性	331	35.1
女性	601	63.7
無回答	12	1.3
合計	944	100.1



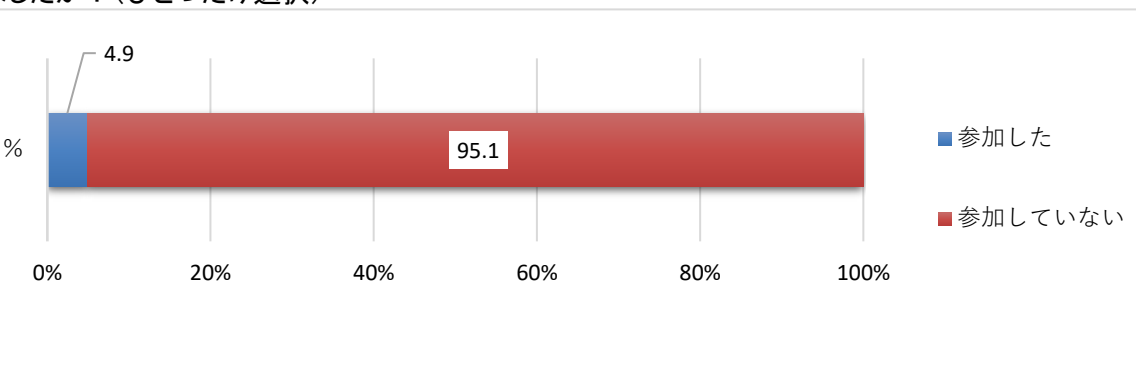
【Q2】あなたは、防災行政無線からの訓練用緊急地震速報放送が聞こえましたか？(ひとつだけ選択)  
 ※放送内容:「緊急地震速報。大地震です。大地震です。」「これは訓練放送です。」「(3回繰り返し)」

内訳	人数	%
聞こえた	415	44.0
聞こえなかった	529	56.0
合計	944	100.0



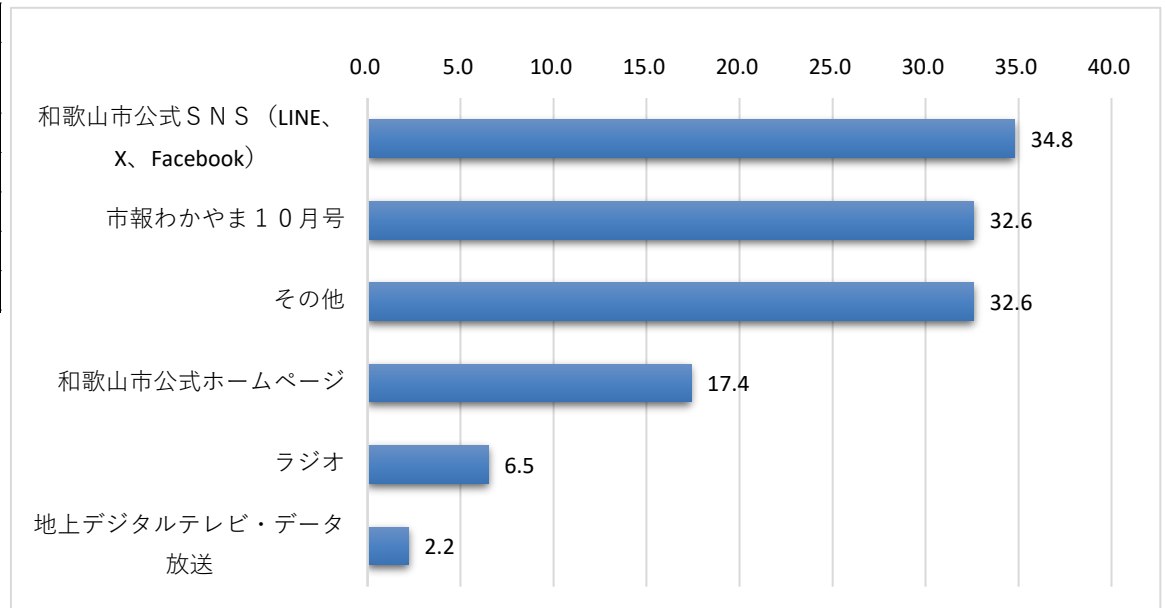
【Q3】あなたは、和歌山市一斉安全行動訓練にご参加いただきましたか？(ひとつだけ選択)

内訳	人数	%
参加した	46	4.9
参加していない	898	95.1
合計	944	100.0



【Q4】Q3で「参加した」と回答した方にお聞きします。あなたは、訓練が行われることをどこでお知りになりましたか？（あてはまるもの全て選択）

内訳	人数	%
和歌山市公式SNS(LINE、X、Facebook)	16	34.8
市報わかやま10月号	15	32.6
その他	15	32.6
和歌山市公式ホームページ	8	17.4
ラジオ	3	6.5
地上デジタルテレビ・データ放送	1	2.2

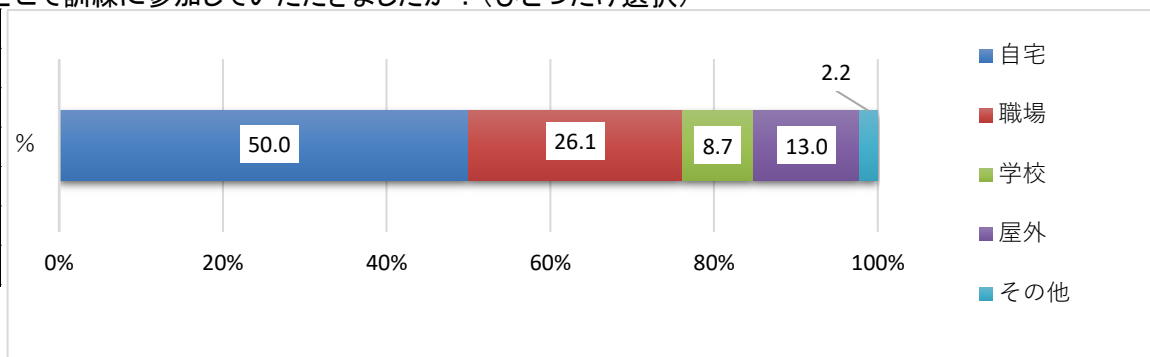


【Q4-1】その他(対象15人)

- 回覧板
- 勤務先
- 自治会の連絡網
- 消防団の方から教えてもらった
- 職場
- 職場
- 職場
- 職場
- 職場(児童発達支援事業所)
- 職場(小学校)の訓練として
- 職場で
- 職場の朝礼
- 地域の回覧板の公民館便りの紙面で
- 夫が教えてくれた
- 防災メール

【Q5】Q3で「参加した」と回答した方にお聞きします。あなたは、どこで訓練に参加していただきましたか？(ひとつだけ選択)

内訳	人数	%
自宅	23	50.0
職場	12	26.1
学校	4	8.7
屋外	6	13.0
その他	1	2.2
合計	46	100.0

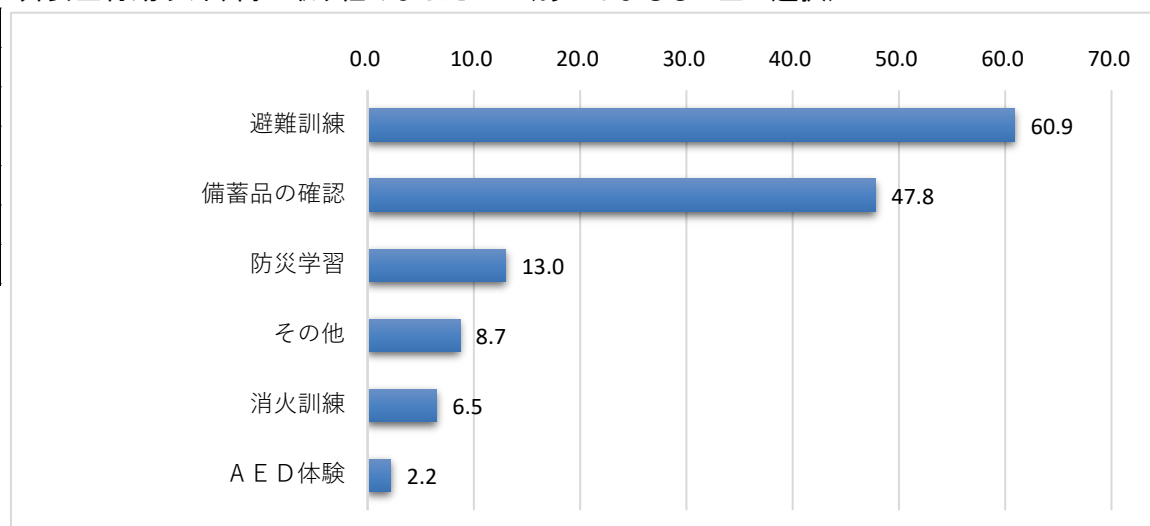


【Q5-1】その他(対象1人)

- 東部コミュニティセンター

【Q6】Q3で「参加した」と回答した方にお聞きします。あなたは、一斉安全行動以外、何に取り組みましたか？(あてはまるもの全て選択)

内訳	人数	%
避難訓練	28	60.9
備蓄品の確認	22	47.8
防災学習	6	13.0
その他	4	8.7
消火訓練	3	6.5
AED体験	1	2.2

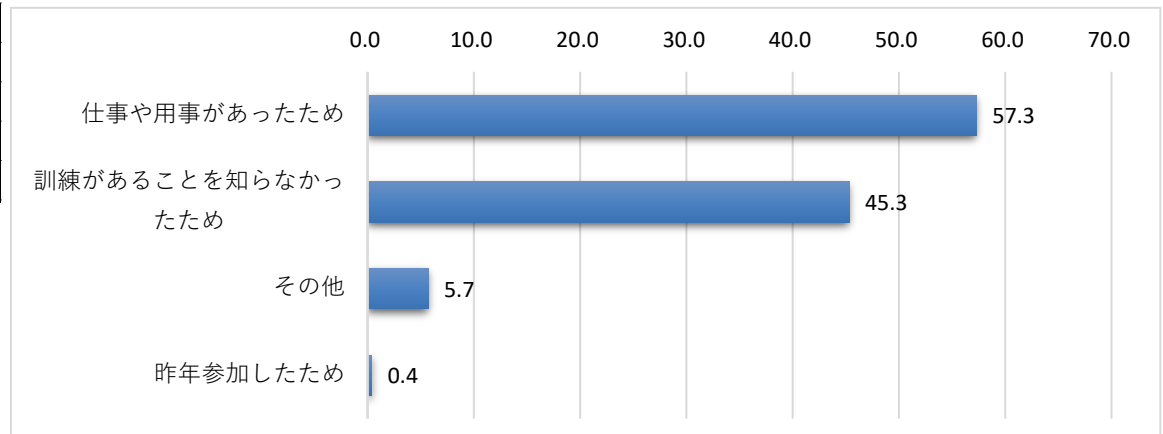


【Q6-1】その他(対象4人)

- 何も取り組んでいない
- 家具の固定など
- 声かけ
- 机の下で避難

【Q7】Q3で「参加していない」と回答した方にお聞きます。あなたが、参加されなかった理由を教えてください。(あてはまるもの全て選択)

内訳	人数	%
仕事や用事があったため	515	57.3
訓練があることを知らなかったため	407	45.3
その他	51	5.7
昨年参加したため	4	0.4



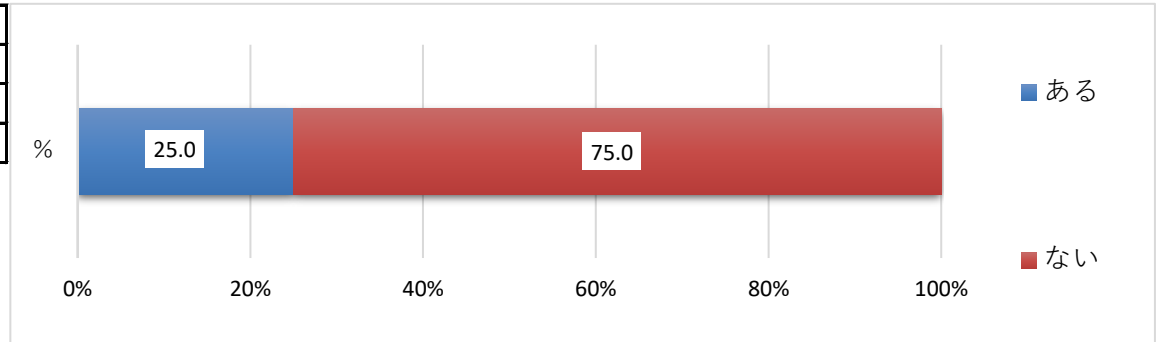
【Q7-1】その他(対象51人)

- 11月から職場がかわり、みんなの様子を見ていたが、このフロアーの方は誰も参加しなかったの、その様子のみを見ていただけだった。
- 1回参加したため。
- Q2の通り、聞こえていない。
- 子どもが、小さいし暴れるので参加できない。
- どうすればいいかわからなかった。
- どの様な訓練をどこに集合して行うのかわからない。
- なし
- 安全行動訓練日時は承知していて草刈り機で草刈り作業を行っていました。放送が聞き取れなかった。
- 以前に参加した。
- 音が聞こえなかったから。
- 何をして良いかわからなかった。
- 家で1人で過ごしていたので、イメージだけした。
- 家にいましたが、放送の内容が全く聞こえません。何度かこういったアンケートで繰り返し言っていますが、聞こえません…。
- 家族の介護で行けなかった。
- 回覧板とかで告知していたかもしれないが、気付かなかった。
- 興味が無い。
- 勤務地が県外
- 具体的な避難行動の訓練でなければ意味がないと判断しました。
- 訓練があることは知っていたが、タイミングを逃してしまった。

- 訓練の逃げ場所がわからない。
- 訓練をすることを知らなかった。
- 県外で仕事をしていた。
- 高熱で寝込んでました。
- 高齢者の為。
- 今年は市内、旧跡にておもてなし活動と重なり不参加
- 参加が面倒
- 仕事で県外に出ていた。
- 子どもが寝ていたため。
- 子供が小さいため。
- 車内にいて気づかなかった。
- 出かける用があった。
- 障害者なので、付き添いの人不参加と出来ない。
- 障害者に対する配慮が無かったので。
- 職場(和歌山市外)で、同様の訓練に参加した。
- 職場が和歌山市で自宅が近くの自治体です。今年は自治会の役員にあたり住居地の防災避難訓練の運営の役を行いました。
- 寝ていた。
- 選挙のため、中止になってたと思います。
- 体調が悪くて行けなかった。
- 体調不良のため。
- 体調不良の為
- 知らなかった。
- 知らなかった。
- 地域に慣れていないこともあり、全体的にもう少し強制的に参加を促していただけるとありがたいです。
- 特になし
- 特になし
- 聞こえなかった。
- 歩行に支障
- 母の介護、付き添いの為
- 母の介護に追われていたため。
- 和歌山市にいなかったため。
- 和歌山市内に居なかったため。

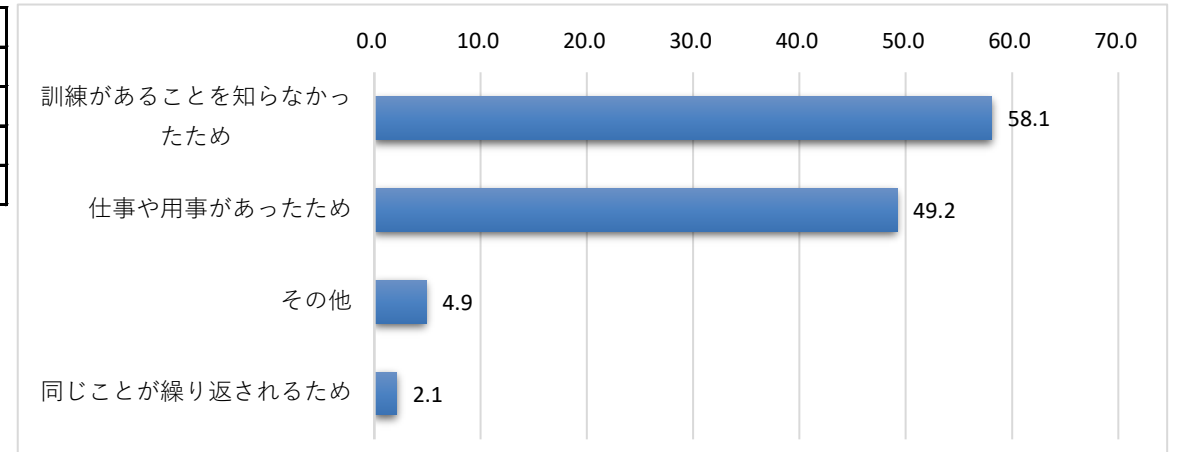
【Q8】あなたは、地域で行われる防災訓練に参加したことはありますか？（ひとつだけ選択）

内訳	人数	%
ある	236	25.0
ない	708	75.0
合計	944	100.0



【Q9】Q8で「ない」と回答した方にお聞きます。あなたが、参加していない理由を教えてください。（あてはまるもの全て選択）

内訳	人数	%
訓練があることを知らなかったため	411	58.1
仕事や用事があったため	348	49.2
その他	35	4.9
同じことが繰り返されるため	15	2.1



【Q9-1】その他(対象35人)

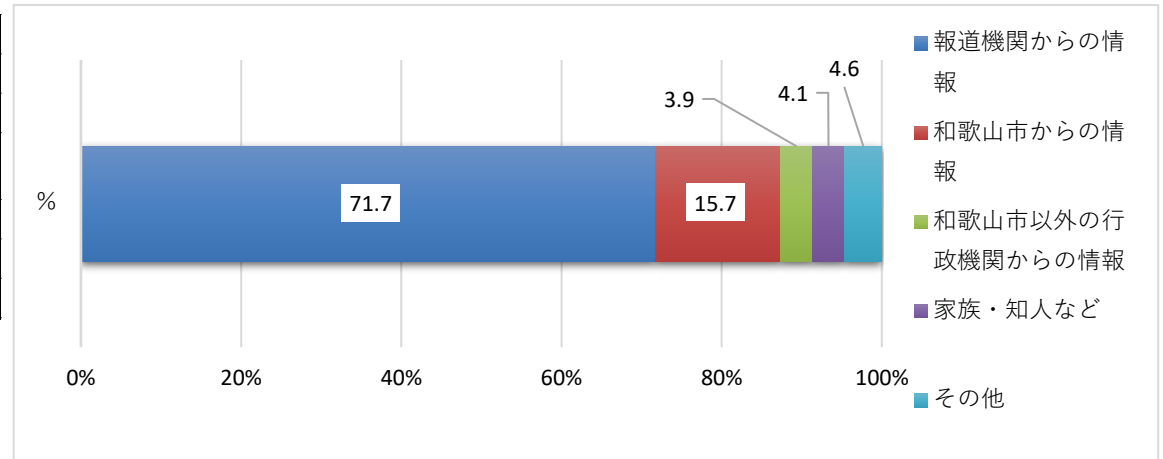
- Q7に同じ。
- あまり地域の人と関わりがないので、参加しづらい。
- あるのかわからない。
- いつ行くかわからない。
- どうすればいいかわからなかった。
- なし。
- 案内がない。
- 家族が参加し、体験や情報を共有している。

- 家族の近況などを執拗に尋ねる人物がおり、接触を避けているから。
- 会社でやっているのと、近くの地域ではやっていない。
- 回覧板から知るけど参加したいと思わないから。
- 気にはしてるが行動に移せないため。
- 行われているか知らない。
- 腰痛があり、かえってまわりに迷惑をかけそうで躊躇しました。
- 引っ越してきたため。
- 妻が毎回参加しているので。
- 子供の世話で手が回らないため。
- 自治会に未加入だからか、いつ行われるのかやどんなふうに行われるのか分からない。
- 自治会の自己満足の訓練で腹がたった。
- 自前でシュミレーションしているため。
- 車椅子では行動出来ない。
- 車椅子なので参加出来ない。
- 寝ていた。
- 地域では実施されていないため。
- 地域でやっていない。
- 地域でやってるかどうか不明。
- 地域で訓練していないのでは？
- 町内会の行事に参加していないから。
- 特になし
- 班長が参加する事になってるので。
- 聞こえない。
- 母の介護してました。
- 面倒
- 役に立つとは思えないから。実際に地震が起こった時どこに居るかは前もって知ることは不明で、どこにいたかによって、どこに避難したりどう行動するかは違ってくるのに、画一的な訓練を過去小学生の時などしたが、それが役に立つとは思えないから。
- 余り歩けない。



【Q11】あなたは、令和6年8月8日(木)に、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報(調査中)」や「南海トラフ地震臨時情(巨大地震注意)」が発表されたことを何で知りましたか？(ひとつだけ選択)

内訳	人数	%
報道機関からの情報	677	71.7
和歌山市からの情報	148	15.7
和歌山市以外の行政機関からの情報 (和歌山県や気象庁など)	37	3.9
家族・知人など	39	4.1
その他	43	4.6
合計	944	100.0



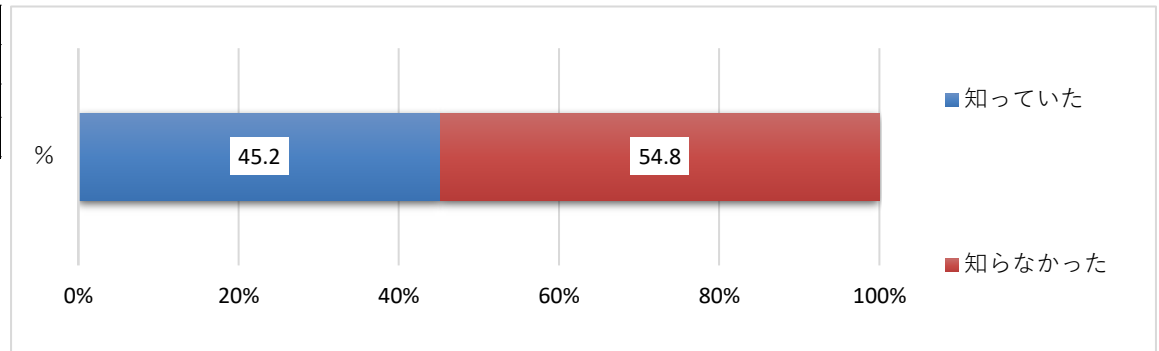
【Q11-1】その他(対象43人)

- SNS
- SNS
- SNS
- アプリ
- アプリ「和歌山県防災ナビ」の通知、市の防災メール
- インターネット
- インターネット
- ウェザーニュースなどの通知
- スマホ
- スマホの天気情報アプリ
- テレビ
- なし
- ネット
- ネット
- ネット情報
- 覚えていない。
- 覚えていない。
- 具体的な内容？この情報があったことすら知りませんでした。

- 携帯電話
- 自治会の回覧板
- 情報が入らない。
- 職場で確認した。※役職として、防災担当も担っている。
- 知ったかもしれないが、覚えていない。
- 知らない。
- 知らない。
- 知らない。
- 知らない。
- 知らなかった。
- 知らなかった。
- 知らなかった。
- 知らなかった。
- 知らなかった。
- 知らなかった。
- 知らなかった。
- 知らなかった。
- 知らなかった。
- 知らなかった。
- 特になかった。
- 防災アプリ
- 防災アプリの通知、ウェザーニュースの生放送など
- 防災のアプリ
- 本アンケートで知った。
- 和歌山放送

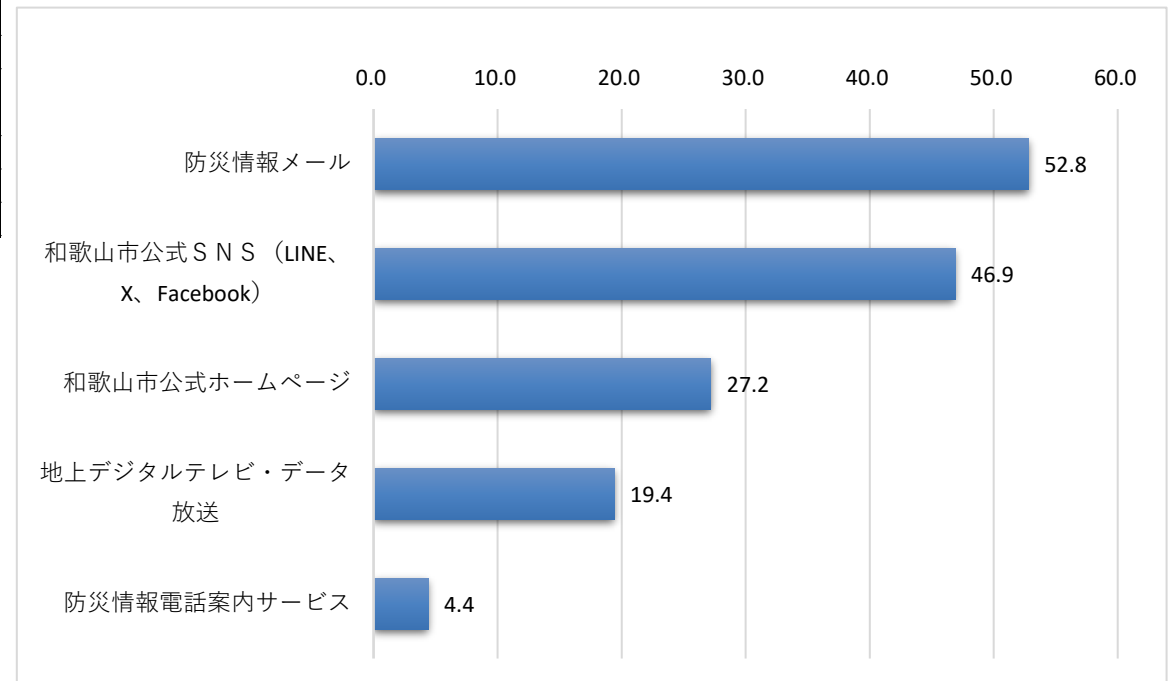
【Q12】Q11で「和歌山市からの情報」以外を回答した方にお聞きします。あなたは、和歌山市からも情報を配信していることを知っていましたか？（ひとつだけ選択）

内訳	人数	%
知っていた	360	45.2
知らなかった	436	54.8
合計	796	100.0



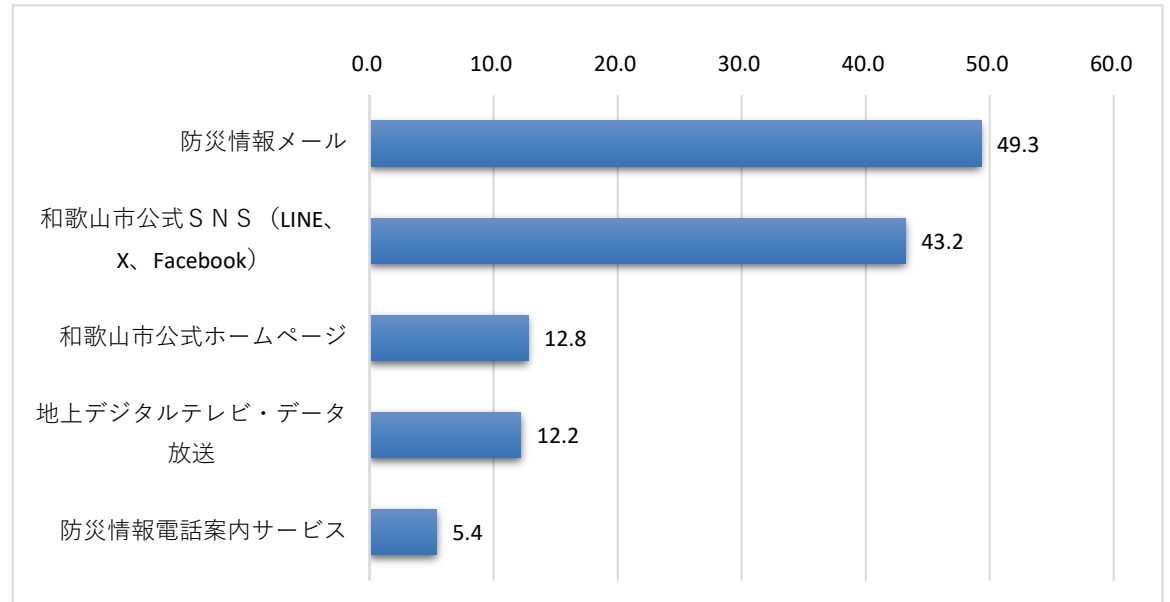
【Q13】Q12で「知っていた」と回答した方にお聞きします。あなたは、和歌山市からの情報をどのような方法で確認できると知っていましたか？（あてはまるもの全て選択）

内訳	人数	%
防災情報メール	190	52.8
和歌山市公式SNS (LINE、X、Facebook)	169	46.9
和歌山市公式ホームページ	98	27.2
地上デジタルテレビ・データ放送	70	19.4
防災情報電話案内サービス	16	4.4



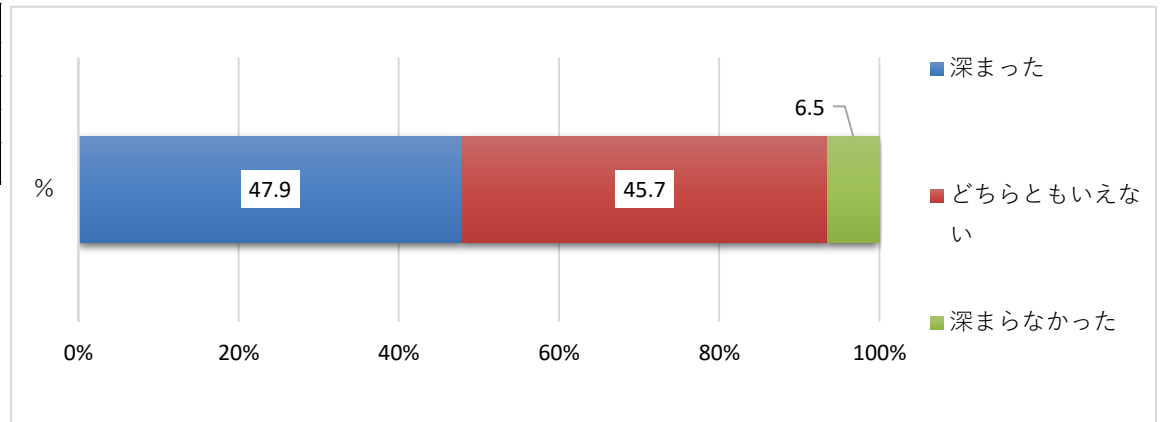
【Q14】Q11で「和歌山市からの情報」と回答した方にお聞きます。あなたは、和歌山市からの情報をどのような方法で確認しましたか？(あてはまるもの全て選択)

内訳	人数	%
防災情報メール	73	49.3
和歌山市公式SNS (LINE、X、Facebook)	64	43.2
和歌山市公式ホームページ	19	12.8
地上デジタルテレビ・データ放送	18	12.2
防災情報電話案内サービス	8	5.4



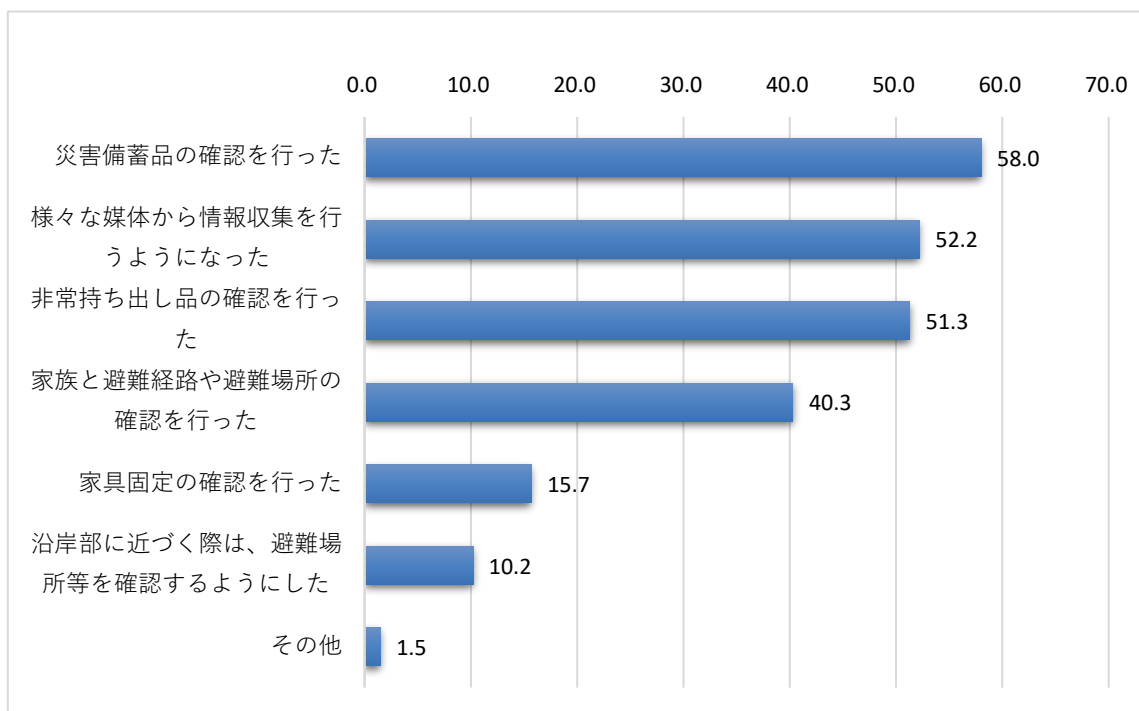
【Q15】あなたは、今回、報道機関や和歌山市等からの情報によって、南海トラフ地震への理解は深まりましたか？(ひとつだけ選択)

内訳	人数	%
深まった	452	47.9
どちらともいえない	431	45.7
深まらなかった	61	6.5
合計	944	100.1



【Q16】Q15で「深まった」と回答した方にお聞きます。理解が深まったことにより普段からの行動に変化はありましたか？（あてはまるもの全て選択）

内訳	人数	%
災害備蓄品の確認を行った	262	58.0
テレビ、ラジオ、自治体ホームページなど、様々な媒体から情報収集を行うようになった	236	52.2
非常持ち出し品の確認を行った	232	51.3
家族と避難経路や避難場所の確認を行った	182	40.3
家具固定の確認を行った	71	15.7
沿岸部に近づく際は、避難場所等を確認するようにした	46	10.2
その他	7	1.5



【Q16-1】その他(対象7人)

- ローリングストックを心がけるようになりました
- 予算が出るよう、あえて被害を大きめかつ過剰に報道しているということもテレビ(たしか池上彰の番組)で解説されていました。南海トラフがきたら終わりだ、ぐらいの感覚でいましたが、案外大丈夫そうだ、という安心感も出ました。やたら危機感ばかり煽る報道が多く、オオカミ少年的になりつつあることに辟易としている面もあります。今後、予報等の精度も上がるでしょうし、的確な情報をもらえるとありがたいです。
- 防災ラジオの貸し出しを申請した。
- 避難所はメリットとデメリットがあることを知った。
- 必要な物を付け足した。
- 職場での初動をイメージするようになった。職場は耐震化されていることや津波による被害がある可能性を加味して、避難をどうしていくかイメージして問題点があることに気がついた。そして問題点を身近な人と共有した。
- 雨戸を閉めると防災無線の内容が聞こえないから、和歌山市の防災ラジオを申込んだ。

この度は、お忙しい中、和歌山市一斉安全行動訓練及び南海トラフ地震臨時情報についてのアンケート調査にご協力いただき誠にありがとうございました。皆様からいただきました貴重なご意見を、防災訓練や防災対策などに反映し、取り組んでいきたいと考えています。今後とも皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。